

## 韓国教員訪日団（第1～4団）（招へいプログラム）の記録 （対象国：韓国，テーマ：日本の教育と地域活性化を探る）

### 1. プログラム概要

韓国全土から選抜された若手教員（小学校，中学校，高等学校）等が，6月6日から15日までの9泊10日の日程で来日し，テーマ「日本の教育と地域活性化を探る」の下，対日理解を深めました。

一行は東京都で日本の教育に関する講義を受けるとともに，文化体験や視察，学校訪問を行いました。その後，高知県へ移動し，ホームステイや学校訪問，企業訪問等を行い，関係者との意見交換・交流等を実施しました。プログラム中，日本の教育，訪問地域の地域活性化の取組み，特産物や伝統文化等に強い関心を示し，各々の関心事項や体験について SNS を通じて対外発信を行いました。

また，帰国前の成果報告の場では，訪日経験を活かした帰国後のアクション・プラン（活動計画）について発表しました。

### 【訪問地】

東京都，高知県

### 2. 日程

6月6日（火） 成田国際空港から入国

6月7日（水）

【講義】日本の教育について

【文化体験】歌舞伎鑑賞教室

【視察】東京タワー

6月8日（木）

【視察】浜離宮恩賜庭園

【学校訪問】（1団及び2団）世田谷区立東玉川小学校，（3団）中央区立佃中学校，（4団）中央区立銀座中学校

6月9日（金）

高知県へ移動，【視察】こうち旅広場，【表敬】（高知県庁）

6月10日（土）

【視察】桂浜，【文化体験・交流】かつおのたたき作り

（1団及び2団）：【体験】黒潮町防災学習プログラム

(3 団及び 4 団) : 【文化体験】 和太鼓

【交流】 ホームステイ対面式 (1 団及び 2 団) 黒潮町, (3 団及び 4 団) 四万十市

6 月 11 日 (日) ホームステイ

6 月 12 日 (月)

【学校訪問】 (1 団及び 2 団) 黒潮町立佐賀小学校, 黒潮町立佐賀中学校

(3・4 団) 高知県立中村中学校・高等学校

6 月 13 日 (火)

【企業訪問】 (1 団及び 2 団) 株式会社けんかま (水産練製品製造販売, 惣菜製造販売)

(3・4 団) 穂岐山刃物株式会社 (刃物製造販売)

【視察】 高知城, 高知県立高知城歴史博物館

6 月 14 日 (水) 成果報告会, 大阪府へ移動

6 月 15 日 (木) 関西国際空港から帰国

### 3. プログラム記録写真

|   |  |
|---|--|
|  |  |
| <p>6 月 7 日 【講義】 日本の教育について<br/>(東京都港区)</p>   | <p>6 月 8 日 【学校訪問】 (1・2 団)<br/>世田谷区立東玉川小学校 (東京都世田谷区)</p>                              |



6月8日【学校訪問】(3団)  
中央区立佃中学校(東京都中央区)



6月8日【学校訪問】(4団)  
中央区立銀座中学校(東京都中央区)



6月9日【表敬】高知県庁訪問  
(高知県高知市)



6月10日【文化体験】かつおのたたき作り  
体験(高知県幡多郡黒潮町)



6月10日【体験】(1・2団)黒潮町防災学習  
プログラム(高知県幡多郡黒潮町)



6月10日【文化体験】(3・4団)  
和太鼓体験(高知県四万十市)





6月11日【交流】ホームステイ  
(高知県四万十市)



6月12日【学校訪問】  
(1・2団) 黒潮町立佐賀小学校  
(高知県幡多郡黒潮町)



6月12日【学校訪問】  
(1・2団) 黒潮町立佐賀中学校  
(高知県幡多郡黒潮町)



6月12日【学校訪問】  
(3・4団) 高知県立中村中学校・高等学校



6月13日【企業訪問】  
(1・2団) 株式会社けんかま  
(高知県須崎市)



6月13日【企業訪問】  
(3・4団) 穂岐山刃物株式会社  
(高知県香美市)

|   |  |
|---|--|
|  |  |
| <p>6月13日【視察】高知城<br/>(高知県高知市)</p>  | <p>6月13日【視察】<br/>高知県立高知城歴史博物館 (高知県高知市)</p>   |

#### 4. 参加者の感想 (抜粋)

##### ◆ 韓国 教員

- ・ 小学校訪問で教育現場について知った。教職員との質疑応答が有意義だった。講義では文科省の方から直接教育政策の紹介を聞くことができ、日本の教育が描く未来図を見た。
- ・ 学校訪問を通して教員の使命感と情熱を感じた。学生は文化と芸術を愛しており、生活習慣がしっかりしていた。小学生による「コスモス」合唱や真剣に避難訓練に取り組む姿に感動し、教訓を得た。
- ・ 韓国にも地震の危険がある。防災・災害対策ができていいる日本からたくさんのことを学び、互いに交流しながら協力体制を維持したい。
- ・ 学校訪問での授業見学が印象的であり、校長による学校文化・日本文化の説明や文部科学省の担当者による特別講義が良かった。全体的に流れるように理解できた。
- ・ ホームステイの滞在で日本人の生活に触れ、彼らの温かな情を感じた。
- ・ 黒潮町でのカツオたたき体験を通して日本料理を理解し、高齢者の地域産業活用の状況を確認できた。
- ・ 担任として生徒に研修全般の内容を知らせたい。交代で教師研修を実施し、訪日研修の内容を伝え、友人にも紹介したり、SNSに感想を投稿する予定だ。
- ・ 銀座中学及び中村高校訪問時、教育課程の運営や部活動をじっくり見学できたことは有意義であった。日韓の教育事情を比較し、長所・短所を理解し、より深く互いの教育について考えることができた。
- ・ 四万十市でのホームステイがとてもよかった。真心を込めておもてなしして下さった。短い時間であったが、多様な日本文化を体験することができた。次回、日本に来る際には、東京や大阪ではなく高知県に来たいと思う。カツオのたたき作りや太鼓たたき体験だけでなく、銀座中学校や中村高校の学校訪問も大変よかった。学校訪問時、生徒たちが盛大に歓迎してくれ、心からのおもてなしを受けた。生徒たちにお土産をあげたかったが、文化の違いからあげることができず残念だった。
- ・ 日程中、行く先々の関係者の皆さんが詳細な部分まで心を込めて準備し、とても親切に対応して下さいました。学校では、学生たちの自然な姿を見ることができてよかった。博物

館・県庁・企業等では、徹底した準備と親切な説明により日本の歴史等について関心がわいた。

- ・中村中学校を訪問し部活動を見学したことが特によかった。なかでも、日本の伝統文化に関する部活動（弓道・書道・柔道・剣道等）をする生徒たちの姿が印象的であった。
- ・人と人との出会いにおいて、最後に挨拶をすることはお互いに対する重要な礼儀であると感じた。訪問先で相手が見えなくなるまで手を振り続ける日本人の姿に感動し、深い感銘を受けた。

## 5. 受入れ側の感想

### ◆ 訪問校関係者

選択科目として「韓国文化理解教育授業」を実施している本校を訪問いただき、受講学生と交流することができ大変良い機会となった。訪問いただいた教員の所属校と今後も授業を通じた交流が行っていきたい。

### ◆ 訪問校関係者

歓迎会の準備は大変だったが、楽しかった。吹奏楽の演奏は緊張したが、団員の方が真剣に聞いてくださったので、嬉しかった。ぜひまた来年も訪問してほしい。

### ◆ 自治体関係者

多くの韓国の教員の皆さんをお迎えでき、さまざまな体験や交流を通して地域を理解いただけたのではないか。今後も是非当地を訪問していただきたい。

### ◆ 訪問企業関係者

大変熱心に視察いただいた様子が印象的だった。実際に多くの商品をお買い求めいただき、韓国の方々に自社製品を紹介できる良い機会となった。



## 6. 参加者の対外発信

|  |   |
|--|---|
|    |    |
| <p>世田谷区立東玉川小学校訪問についての発信</p> <p>私が訪問した学校は ICT 教育推進校。やはり整理整頓の習慣，秩序の維持などは最高である。日本に来て，ゴミが落ちているのを見たことがなかったが，小学校もやはり同様だった。小学校の授業時間は 45 分。休み時間は 5 分。1~2 校時以降は中間の休み時間は 20 分。すべての教師は校内ではトレーニングウェアを着用。算数は 3 段階水準別授業。</p> | <p>黒潮町立佐賀小学校での防災訓練の様子についての発信</p> <p>東日本大震災以後，最大 34mの津波が発生しうるとの研究があり，防災訓練を強化し，地域別に避難タワーを設置した。佐賀小学校の場合，津波警報の後 4 分以内に避難タワーに到達しないとイケないため，全校生徒が全力で避難場所に到着する。このため，毎朝 8 時 10 分から 30 分までマラソン練習をする。避難タワーには，各種防災用品や放送を聞くことのできる設備が備わっている。教師たちのほとんどは学校で運動靴を履いており，生徒たちは走るのに不便のない室内履きを履いている。</p> <p>「てんでんこー自分の命は自分で守る」という言葉が印象に残った。</p> |

#jenesys2017

#일한문화교류기금

일본 학생들은 오전 7시 30분에 등교를 하여 오후 3시 30분까지 수업을 듣고 방과후 활동을 3시간 정도 한다. 수업의 형식은 교사 중심의 일제식 수업이 대부분이었지만 학생의 자율적인 활동 역시 보장하고 있으니 균형이 잘 잡혀있음이 느껴진다.  
 한국의 수업 시간에는 너무 많은 것을 해야 한다. 지식의 전달, 학생 통제, 학생 활동, 인성 교육, 심지어 학교폭력 예방교육까지. 일본의 수업은 간결하게 지식을 전달하는데 집중하고 정의적인 영역은 학생들의 자율활동에 맡기는 것 같다. 일본이 한국보다 ICT 기기의 활용은 낙후되었을지는 몰라도 교육의 기본원칙은 분명하게 지켜지고 있었다.



가쓰오 타다키 체험!

6.9 토

어부들이 가쓰오 잡는 것을 설명해주고, 가쓰오 2마리를 손질해서 타다키를 해 먹었다  
 10명이 먹는데 너무 맛있고, 배부르게 먹었다  
 코치현의 특성이 살아있는 좋은 체험 프로그램인거 같다

가족들과하고 와도 좋을것같다

#jenesys2017 #일한문화교류기금



学校訪問についての発信

日本の中学生たちは午前 7 時 30 分に登校し, 午後 3 時 30 分まで授業を受け, 放課後には, クラブ活動を 3 時間ほど行う。授業の形式は多くが教師中心の画一的なものであるが, 生徒たちの自主的な活動も保障されており, バランスがとれていると感じた。

韓国では授業時間にこなさなくてはならない内容が多すぎる。

知識の伝達, 生徒の統制, 生徒会活動, 人格教育, さらには校内暴力予防教育まで。日本の授業では簡潔に知識を伝えることに重きを置いており, その他の生活指導などの部分については生徒たちの自主性に任せているようだ。日本は韓国よりも ICT 機器の活用が遅れていると言われているが, 教育の基本原則はしっかりと守られていた。

カツオのたたき体験についての発信

6月9日(土)

漁師さんたちがカツオ漁について説明してくれ, カツオ 2 匹をさばき, たたきを作って食べた。

高知県の特産品が活かされた良い体験プログラムだと思う。

家族と一緒に来るのも良さそうだ。



## 7. 報告会での帰国後のアクション・プラン発表



学校訪問や文化体験，高知県訪問など，特に防災訓点に参加して得た日本での知識や体験内容を自分の学校の学生や，地域の教職員にどのように伝え，活用するかについて全員が発表を行った。



10日間の日程を終えて今回，日本の教育現場視察や高知県訪問を通じて得た成果及び帰国後のアクション・プランについて発表した。SNS や授業，各種会合等で今回の経験を広く紹介し，教育活動に生かすという発表を全員が行った。